

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	人間関係論
科目基礎情報				
開設学科	こども学科	コース名		開設期 前期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数 15時間
単位数	1単位	授業形態	講義	
教科書/教材	保育所保育指針			
担当教員情報				
担当教員	仁科伍浩	実務経験の有無・職種	有・小学校教諭	
学習目的				
<p>現代の子どもを取り巻く人間関係の形成に影響を与える社会的背景について理解し、保育における人間関係（＝領域「人間関係」）に関する知識を身につける。幼少期の人間関係は、その子どもの人生における人間関係のあり方に大きく影響するため、それぞれの年齢の人間関係の発達過程を理解し、遊びと生活・保育者の役割、適切な援助方法についての基礎の習得を目的とする。</p> <p>また、子どもの人間関係だけではなく、自らの人間関係や私達が過ごす社会で大切にしたい人間関係を築くための自己理解・他者理解ができるようになることを目的とする。</p>				
到達目標				
<p>保育所保育指針における領域「人間関係」のねらいや内容、内容の取扱いについて説明することができる。</p> <p>自己理解・他者理解をもとに他者（保護者・保育者）との良好な人間関係を構築しようと行動をとる。</p> <p>事例やワークを通して、実際の場面をイメージし、グループワーク等で作業課題に取り組む際、学生自身が調べ、ディスカッションをし意見を自分の言葉で表現することができる。また、社会背景を理解したうえで保育者として子ども・保育者・保護者とどのように関わるか具体的な動きや言葉を工夫することができる。</p>				
教育方法等				
授業概要	保育所保育指針を参考に領域「人間関係」について基本的な理解を深める。子どもを取り巻く社会的背景を理解したうえで、「乳児期の人間関係」、「1歳以上3歳未満児の人間関係」、「3歳以上児の人間関係」、「自己理解・他者理解」の大きく4つにわけ事例やワークを通して、実際の場面をイメージしながら学べるよう進めていく。保育者として様々な人間関係において良好な関係が築いていけるように基礎を学んでいく授業内容となっている。			
注意点	事例やワークに関しての課題が出た場合は自分の意見をしっかりと書くと共に他の学生の意見もしっかりと書き留める。調べ学習の課題については、学生同士で学習した場合は「同一のもの」とならないよう注意する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業中の私語や携帯電話の使用は厳しく指導する。課題が出た場合は締切日時を守るようにする。期限が過ぎた提出物については受け取らない。			
評価方法	種別	割合	備考	
	試験・課題	40%	試験・提出された課題をもとに評価	
	小テスト	30%	授業内で3回実施	
	レポート	0%		
	成果発表 (口頭・実技)	0%		
	平常点	30%	積極的な授業参加・授業態度によって評価	
授業計画（1回～8回）				
回	授業内容	各回の到達目標		
1回	子どもを取り巻く人間関係	子どもを取り巻く社会的背景について理解し説明できる		
2回	保育における人間関係	領域「人間関係」についての改定までの流れを理解し整理することができる		
3回	乳児期の人間関係	乳児期の人間関係の発達を理解し説明できる		
4回	1歳以上3歳未満児の人間関係	1歳以上3歳未満の人間関係の発達を理解し説明できる		
5回	3歳以上児の人間関係	3歳以上児の人間関係の発達について理解し説明できる		
6回	子どもの人間関係と社会性・道徳性	道徳性の育ちについて理解し内容を整理できる		
7回	自己理解・他者理解	自己理解・他者理解をする		
8回	まとめ	保育所保育指針の領域「人間関係」について簡単に説明できる		
9回				
10回				
11回				
12回				
13回				
14回				
15回				